



社会保険京都病院は 4 月から 「京都鞍馬口医療センター」となります

社会保険京都病院は、平成 26 年 4 月から独立行政法人地域医療機能推進機構に移行され「京都鞍馬口医療センター」となります。

当院は、昭和 21 年に健康保険鞍馬口病院として開設され、検診など国の重要な政策医療の一端を担いながら、診療科の造設、増改築や設備の拡張を行いつつ、昭和 37 年には総合病院に承認され市北部の中核的病院として発展してきました。平成 2 年には「社会保険京都病院」と改称されましたが、この度、地域の方々に親しまれている「鞍馬口」の愛称に再び戻ることになりました。

独立行政法人地域医療機能推進機構（ Japan Community Health care Organization 、 JCHO ）は国が設置した全国の社会保険病院、厚生年金病院、船員保険病院の 57 病院を一つにまとめ地域医療機能推進機構として、来るべき超高齢化社会に先駆けて対応して行くものです。長い呼称なので JCHO（ジェイコー）と略すことになっています。JCHO は「地域医療、地域包括ケアの要と

して、来るべき超高齢化社会における地域住民の多様なニーズに
え、地域住民の生活を支える」ことをその使命としています。JCHO
の大きな方針の一つとして総合診療を積極的におこない、専門医や
地元医療機関との協働・連携により切れ目のない地域医療構築を目
指します。救急病院が減少し、高齢化の進む市北部地域では医師不
足もあり、救急医療、病診連携に問題を抱えており、当院が地域に
果たす役割はますます大きくなり、市北部の診療拠点として期待さ
れています。本年4月からはJCHOのグループ病院として気持ちも
新たに、高齢化社会に向けて少しでも地域医療機能向上に寄与でき
るよう努力する所存でございます。どうか今後ともよろしくお願
い致します。

※ なお4月以降、当院の医療機関コードについて変更はございま
せんので、御周知の程お願いいたします。

平成26年3月

社会保険京都病院 病院長